

令和7年度 事務研究部研修計画

1 研究テーマ

伝え合い・学び合いで、専門性を高めよう！

～社会の変化に対応できる学校事務職員を目指して～

2 テーマ設定の理由

「第4次浜松市教育総合計画」の中で、「教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」が掲げられ、学校事務職員が担う校務もDX化を進めていくことが求められている。実際、学校現場では、令和7年2月より新校務支援システム「T-port」が稼働し、新システムへの対応を迫られた。また、令和7年10月には新備品管理システム「備品5Go」への移行、令和8年3月には、支出管理システムが本庁の財務会計システム「コアら」に移行する計画となっている。

本年度は変化の激しい1年となることが予想されるが、変化を恐れることなく主体的に取り組むために、横のつながりをさらに広げ、情報共有をしながら共に歩いていくことが重要であると考え。年齢や経験年数を問わず、それぞれが得意な分野で情報提供や支援を行うことで、苦手な分野を相互に補い合っていけるような関係性を築いていきたい。

学校事務職員同士が、互いに伝え合い・学び合うことを通して、「浜松市学校事務職員育成指標」に掲げられた「求められる資質能力」の向上を図り、専門性を高められるような活動ができることを願い、この研究テーマを設定した。

3 研究の重点

キーワード 「伝える力」と「絆」

(1) 「伝える力」を磨く。

「育成指標」に示された5つの「資質能力」向上のためには、どの項目においても「伝える力」が必要である。情報の共有、事務手続きの依頼、報告文書作成、学校経営に対する提案など、様々な場面で必要な「伝える力」を磨き、実践に結び付けることで、学校経営への参画、業務改善等に貢献できるよう、学校事務職員としての専門性を発揮していく。

(2) 仲間との「絆」で変化に対応する。

事務職員同士の交流・連携を深め、様々な変化に対応できるようにしていく。仲間との「絆」を深めることで、変化を恐れることなく、主体的に活動に取り組むことができる。変化を改革のチャンスと捉えたい。

【 活動計画 （※会場、開始時刻は変更になることがあります。） 】

第1回研修会 5月 28日（水） 午後3時～

部 会	会 場	部 会	会 場
1 部会	防災学習センター	5 部会	浜北北部中学校
2 部会	青少年の家	6 部会	雄踏小学校
3 部会	可美中学校	7 部会	気賀小学校
4 部会	積志小学校	8 部会	下阿多古小学校

第2回研修会 7月 24日（木） 午前9時～

全 体 研 修	浜松市教育会館
---------	---------

第3回研修会 10月 29日（水） 午後3時～

部 会	会 場	部 会	会 場
1 部会	防災学習センター	5 部会	浜北北部中学校
2 部会	青少年の家	6 部会	雄踏小学校
3 部会	可美中学校	7 部会	都田南小学校
4 部会	積志小学校	8 部会	光明小学校